



けやきだより

No. 25

発行者: 社会福祉法人みらい

社会就労センター けやき	〒507-0827	多治見市平和町6丁目364番地
TEL 0572-22-1011	FAX 0572-22-0911	
E-mail keyaki@violin.ocn.ne.jp	URL http://www.mirai-tajimi.or.jp/	
社会就労センター 第2けやき	〒507-0827	多治見市平和町5丁目28番地
TEL 0572-26-8600	FAX 0572-26-8605	
社会就労センター 第3けやき	〒507-0827	多治見市平和町7丁目23番地
TEL 0572-26-9902	FAX 0572-26-9925	
けやきカレッジ	〒507-0065	多治見市根本町3丁目90番地
TEL 0572-26-8646	FAX 0572-26-8975	
サポートセンター Uライフ	〒507-0058	多治見市平井町4丁目73番地
TEL 0572-29-1520	FAX 0572-26-8588	
相談支援センター リンク	〒507-0058	多治見市平井町4丁目73番地
TEL 0572-26-9205	FAX 0572-26-9263	
生活支援センター CSポート	〒507-0827	多治見市平和町7丁目49番地
TEL、FAX 0572-26-8804		

共同生活援助事業(グループホーム)「ぶなホーム1,2」「にれホーム1,2」「ならホーム」「とちの木ホーム」

最近思うこと、いろいろ

(社福) みらい理事長 柴田勇夫

9月17日に憲法違反であるとの指摘のあった、「安全保障関連法案」が成立しました。法案の是非についてはさておき、民意を無視した多数決の横暴が見受けられ、ここが最も大きな問題であると感じています。

「民主主義」とは、多くの異なった意見や感覚を持った人達が、一つの場所と一緒にやっていくためのシステムであり、多数決で決められたことを、納得できるだけ議論を重ねて進められることが、最も大事なことでと思います。

議会制民主主義の限界も感じますが、一人ひとりの意見について声をあげていく気持ちを持ち続け、選挙などを通じて意思表示していくことが大事なことで感じています。

また、10月から国民一人ひとりに番号を割り当てるマイナンバー制度が始まります。行政事務の効率化が国の最大の目的ですが、色々課題も多くあると感じています。

しかし、障害を持った人にとって、来年から申請すれば自治体で発

行される「マイナンバーカード」は名前・住所・生年月日などや顔写真が載るので本人の身分証として有効に使えると思います。是非子供さんだけでも登録をされると良いと思います。検討してみてください。

障がい制度改革では総合支援法の3年後の見直しで、障害者部会で精力的に検討がされております。主な内容は就労系の事業(就労移行、継続B型、A型)の再編、移動支援の個別給付化、支援区分のあり方、高齢化に対する支援のあり方等です。

28年4月施行予定の障害者差別解消法では、国とは別に県独自の条例の制定が計画されています。

最後に私事ですが、9月に小学校の頃から幼なじみで、ゴルフや一緒に旅行をしていた友人二人が相次いでガンで亡くなりました。私も足のケガで現在松葉杖生活を余儀なくされておりますが、古希(人生七十古来希なり)となり、色々思う事のあるこの頃です。世間では80歳・90歳でも元気な方は多く、法人全体としても将来残された課題も多くあり、引退する年でもないとも思っておりますが、組織も一気に大きくなり職員全体の意識統一・専門性の向上等の方策を色々検討中です。

岐阜県障がい者スポーツ大会春大会に参加しました！

5月31日(日)岐阜メモリアルセンター長良川競技場にて岐阜県障害者スポーツ大会が開催されました。大会としては年々参加者が減っていく中、けやきは毎年多くの利用者さんが参加しています。今年も利用者22名、職員7名がマイクロバス2台で出掛けました。

天気予報では週の中頃まで日曜日に傘のマークがついていて、雨の中の競技参加になるかもしれないと思っていましたが、利用者さんの日頃の行いの成果だと思われませんが、



当日はとっても良い天気でした！

当日は晴天で迎えることができました。



遠くまでディスクを投げられるかな？

気温も高く熱中症が心配される程の天候でしたが、水分補給をしつかりと行い、待機中は日陰で過ごす等して、体調を崩す方もなく、皆さん最後まで競技に参加することができました。

競技は陸上競技とフライングディスクに分かれ、それぞれ50m走・100m走・リレー、アキュラシー

・ディスクダンス等で汗を流しました。上位に入賞してガッツポーズする姿、輪の中にディスクを上手く通して飛び跳ねる姿、狙っていた1位が取れず悔しがる姿等々、いつもとは少し違う利用者さんの様子をたくさん見ることができました。



リレー前はちょっと緊張気味かな…？

春のスポーツ大会は、皆で少し遠出をして、弁当を食べ、競技で汗を流し、ワイワイ話しをする時間もあって、楽しく過ごすことができました。

もうすぐ秋の大会がやってきます。秋のスポーツ大会に初めて参加

する利用者さんはまずは大会を楽しみましょう。春のスポーツ大会に参加した利用者さんは春以上の好成績を残せるように頑張りましょう！

第2けやき 杉野 浩一郎



全力疾走でゴール！！



Uライフ報告

今年も夏休みが終わりました。Uライフの1年で一番忙しい1か月です。ただ今年は去年までと大きく違う事がありました。多治見市内にUライフと同じ事業を行う事業所が3個所も増えたことです。

これに伴い1人で3個所以上の事業所を併用する方が増えました。昨年はUライフの申し込みから延べ100人以上のキャンセルを頂かないといけませんでしたが、今年はその半分以下でした。ご利用をされる側からは、より利用しやすい環境になつてきたことはとても良いことだと思います。

しかし事業所側からすると課題がたくさんあります。より良いサービスを行って選ばれるようにしていくことは当然ですが、その中で事業所間のサービスの最低ラインは均一化しなければなりません。例えば、ある利用者さんに対してトイレの介助をする場合、事業所ごとにやり方が違つてはご本人が戸惑つてしま

います。このようなことが無くなるように今後も事業所間だけではなく、学校とも連絡を密にしていく必要があります。教育、医療、福祉の3つがしっかりと連携することが、これからの時代に求められている支援の在り方だと思つていきます。



流しそうめん楽しかったよ！

さて、Uライフは今年の夏休みもたくさんさんの行事を行い、子どもたちとたくさんさんの思い出を作りました。毎年同じように行っている定番の行事では、トランポリンや流しそうめんがあります。自宅ではなかなか出来ないので人気の行事です。

そして今年は外出の行事を減らして、その分おやつなどを自分で作る行事を増やしました。主にトッピングやデコレーションなど簡単な内容ですが、自分で作ったものはやっぱり特別おいしく感じるようで、普段は食べなくてもこの時だけは食べると言つた子もいました。



お魚たくさん釣れるかな・・・？

このようないろいろな経験を通して、次に同じようなことがあつたとき以前と変わった姿が見られると、その子の成長が分かりやすく実感できます。1日1日の積み重ねが一番大事ですが、分かりやすく成長

が確認できるのはこの夏休み期間なので、また来年の夏休みもいろいろな成長が見られるように頑張りたいです。

Uライフ 加藤 高志



あつつい夏はプールが一番！



平成26年度 社会福祉法人みらい 決算報告

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位:円)

資産の部			負債の部		
勘定科目	当年度末	前年度末	勘定科目	当年度末	前年度末
流動資産	151,967,804	151,333,247	流動負債	78,011,234	84,862,686
固定資産	409,496,688	402,412,985	固定負債	3,890,511	3,146,011
			負債の部合計	81,901,745	88,008,697
			基本金	22,500,000	22,500,000
			国庫補助金等特別積立金	129,211,096	139,312,440
			その他の積立金	102,235,413	98,479,069
			次期繰越活動収支差額	225,616,238	205,446,026
			(うち当期活動収支差額)	25,186,556	19,890,563
			純資産の部合計	479,562,747	465,737,535
資産の部合計	561,464,492	553,746,232	負債及び純資産の合計	561,464,492	553,746,232

事業活動収支計算書 (自平成26年4月1日～至平成27年3月31日)

(単位:円)

収入の部			支出の部		
勘定科目	当年度決算	前年度決算	勘定科目	当年度決算	前年度決算
就労支援事業収入	54,821,714	44,591,281	就労支援事業支出	51,643,466	40,834,937
利用料収入	331,905,833	284,489,343	人件費支出	247,141,180	207,997,332
補助金収入	7,052,000	6,929,000	事務費支出	35,894,851	30,394,781
寄附金収入	304,200	435,000	事業費支出	36,168,136	33,828,356
雑収入等	8,095,406	7,285,526	減価償却費等	21,287,375	17,685,359
国庫補助金等特別積立金取崩額	9,913,705	10,083,247	国庫補助金等特別積立金積立額等	0	3,210,000
事業活動外収入	77,076,176	55,066,081	事業活動外支出	77,043,900	63,026,719
特別収入(施設整備等補助金等収入等)	5,196,430	7,988,569	当期事業活動収支差額	25,186,556	19,890,563
合 計	494,365,464	416,868,047	合 計	494,365,464	416,868,047

平成26年度決算は以上のようになりました。

資産に関しては固定資産がけやき厨房の改修工事、第2けやきの隣にある建物の改修・増築工事、トイレのトイレ改修工事、自動車を3台整備した分などで増加となりました。

就労支援事業に関しては、4月から施設外作業で「けやきテラス」として多治見市役所内の売店での販売活動を行い、800万円ほどの売上があったほか、各作業班がそれぞれ売上を伸ばし、前年と比べて大幅増となり、開設以来12年連続の売上増となりました。

福祉事業活動に関しては、昨年度と同様に各事業所とも利用者が増加したことや、けやきカレッジの単独事業化による単価アップ等に伴い利用料収入が前年比増となりました。利用者増に対する職員の増員を行いましたので、人件費を中心とした経費も前年比増となっています。

25年度においては、CSポートのみ経常段階で小幅な赤字となりましたが、26年度においては全事業所で経常黒字となりました。

この子の成長に寄り添って

けやき保護者会 中島 千恵子

娘が順調に一歳で歩き始めた、と安心したのも束の間、その後、彼女の手と足は興味あるモノに突進。言葉は遅くて、イカ、イルカは「い」、ミカンは「み」、絵本の読み聞かせをすると喜んで『ぱかぱか』の馬が柵を飛び越えるのが気に入り、「ま」と。

1歳3か月から近くのスイミングのベビーコースへ。コーチから名前を呼ばれても知らん顔。そのうちに返事が出来ると信じてお天気の日は毎日近くの公園へ出かけ同年代の子供たちと、砂場でおままごとが出来ないものすべり台やブランコをして過ごしました。

3歳で「自閉症」と診断され、まさか我が子が：でした。保育園には年少から入れ、ブランコの順番を待てるように。「こぴぱ」をよく言うので、なんだろう？と。「こんにち

は」と言っているとわかり感動。年少の運動会では足が地面に着けられず先生にずっとおんぶされていましたが3年目の年長さんの時にはどこにいるのか分からない程、溶け込んでいました。次第に言葉が増えて「おとうさん、おかあさん」と呼べるようになり、集団の力を感じました。

小学校は地元小学校の特殊学級へ。毎朝、私も一緒に分団登校で学校まで付き添いました。低学年のある日の午後、娘が2階の手すりを乗り越えて軒からカーポートの屋根に飛び移ろうとするのをおむかえさんが見て知らせて下さり、私は2階に駆け上がり無事保護。目が離せない事を肝に命じました。

4年生までは周りの理解もあり楽しそうに休まず通っていましたが、「5年生わからない」と訴え、何でも初めての事はイヤな子なので、これは宿泊学習のことかなと思い、のらりくらりとかわしました。5年生の時に新校舎建て替えの為、教室の引っ越しや生理が始まり少しずつ休む日がありました。少年自然の家の宿泊は参加してみたら沢登りやカレ

ー作り、学校で練習した歌を歌ったり、やること満載でキャンプファイアーでは目を潤ませて感動していたそうです。体験してしまえば（また）「少年自然の家」(に行きたい。)と言うように。何事も体験あるのみだと思いました。

6年生になると新校舎が完成。教室や担任も変わり、最高学年！とそれまでのゆるい空気が一変。厳しくなり、それまでは運動会前などで頭頂部を抜毛しても短期間で収まっていたのが酷くカツパのようになってしまつて：。京都・奈良への修学旅行も苦行の様で、写真を見ると肩が上がって表情も硬く、もう普通小学校は無理かな、今まで無理させてしまつて申し訳なかったと養護学校への転校も考え、相談に行きました。

そして市役所の福祉課の方にも相談して福祉サービスを夏休みから利用開始することが決定しました。夏休み中に校長先生へ主治医の「自閉性障害抜毛癖」の診断書を夫婦で持参。娘にとつて無理のない支援をお願いしました。先生方のおかげで、その後の秋の運動会、卒業式を無事

に終了できました。

中学は迷わず支援学校へ入学。この時も安心したのも束の間。抜毛が再開。そして6月の運動会の翌朝、スクールバスで初のけいれん発作。救急車で病院へ。発作のせい、学力低下。中学2年の秋から高等部卒業まで名古屋コロコ発達療育センターへ月2回、学校を休んでお弁当を持って通所。歩行トレーニング、行動トレーニング、家庭療育を通して（マイペースではなく）ユアペースにしていく。「いつでも、どこでも、だれとでも」良い行動が出来るように。今までの甘さを悔いました。それまでは娘が楽しく、できるだけ怒らせない様に接してきました。スーパーの買い物時は放し飼い状態でした。遅まきながら、私と一緒に買い回る、土岐川沿いの歩行などの家庭療育を始めました。

学校では苦手な運動会、学習発表会などの行事や大掃除のような、漠然とした時間は苦手でしたが、さりげなく織作業の時間は好きで集中でき、一日中大掃除も先生にコマ割りのメニュー作成をお願いしたら、集中し

てでき、休まなくなり、高等部最後の学習発表会では修学旅行で行った沖繩のエイサーを満面の笑顔で踊り、6年間の成果を感じました。

卒業してけやきにお世話になって2年目になります。生活介護の第2けやきで手厚く見て頂いて感謝の一言です。

1年目は夏休みが十日ほどと短いのにイライラ。給食に苦手なコーンが出ると、全食残したり、「残していいよ。」と説明して下さる職員さんを叩いたり、言葉よりもまだ先に手が出てしまうのです。2年目の夏は皆の出勤を見て出来るだけ休まずに行けました。近頃は毎月のお給料日を楽しみにするようになり、その日はネットで絵葉書を私と一緒に選んで注文。

きつとこれからもいろいろあると思いますが、子離れを意識しながら我が子に寄り添っていききたいと思えます。

新人職員の紹介

自己紹介

第2けやき 谷口 亨

はじめまして。この度、10月より第2けやきで働かせて頂くことになりました。谷口亨（たにぐちとおる）と申します。

私は高校時代より、人の役に立つ仕事をしたと思うようになり、親の薦めもあり福祉の専門学校へ進学し、福祉の仕事について学びました。授業や実習を通して、大変な仕事であるという印象を受けていたため、福祉の分野に進んで良かったのか悩んだこともありましたが、一緒に夢に向かって頑張る友人から励ましの言葉をもらったり、実習で出会うお年寄りの笑顔を見るうちに、私もお年寄りの笑顔を増やしていきたいと強く思うようになり、福祉の道で頑張っていこうと決心しました。

その後、介護福祉士の資格を取得し、老人介護に携わり、食事介助や排泄、入浴介助など大変でしたが、

とてもやりがいのある仕事であると思えました。

そしてもつとお年寄りの役に立ちたいと思うようになり、介護支援専門員（ケアマネージャー）の資格を取得し、要介護者の方の相談に応じ、適切なサービスを受けることが出来る様支援してきました。老人分野では11年経験を積ませて頂きました。



LJ班を担当しています

そして、10月より障がい者分野で障がいのある方の支援をさせて頂くことになりました。障がいがあっても社会の中で一人の人間として生

活していけるようにお手伝いをしていければと思っています。障がい者分野は初めてなので、不安や分からないこともたくさんありますが、みなさんと関わっていく中で、一つ一つ勉強していけたらと思っています。分野は違っても、支えていきたいという気持ちは変わらないので、今まで培ってきたことを活かしながら、頑張っていきたいです。



若さと元気をアピールして業務に邁進していきますので、これからもよろしく願っています。

**岐阜県共同募金会様より車
両の助成を受けました!**

岐阜県共同募金会様より、送迎用車両のトヨタノアを助成して頂きました。

前年度から施設外での仕事の受注が増加し、他団体からも車両の受けて対応してきましたが、それでも対応しきれない状態であったため、今回申請し、助成して頂きました。除草作業の受注が増える夏場から秋頃にかけて特に大活躍でした。助成して頂いた岐阜県共同募金様には大変感謝しております。ありがとうございます。



トヨタノア

けやきへご寄付等戴いた方たちのご紹介 (27年10月現在、順不同)

※敬称は省略させていただきます

物品のご寄付を戴いた方

お名前	寄附内容	お名前	寄附内容
多治見菓子工業会	お菓子	廣瀬恒雄	野菜
双葉商会	三連机	鈴木利之	野菜
※縫製用品・中古ジーンズ等			
水野智之、春田富子、本田由紀子、昭和小学校、笠原小学校			

ボランティア活動を戴いた方

林冬美	水野加代	笠瀬美里	大嶽肇
千賀勢津子	渡村満寿子	日比野みち江	関谷加奈子

編集後記

今年もけやき祭りの季節がやってきました。11回目となりますが、10月31日(土) 10時から15時まで行います。

昨年は昭和小学校の体育館が建て替え工事中であったため、平和中学校の体育館で行いましたが、今年は工事が完了しましたので、昭和小学校体育館で行います。

今年のけやき祭りから祭りのテーマを決めることにしました。テーマは利用者さんからアイデアを募集し、それを職員で選びました。

「感謝」、「希望」、「楽しいお祭り」、「みんなでみらいをさがそう」：色々なアイデアを利用者さんに出してもらいましたが、最終的に『けやきパワーでおもてなし』に決定しました。

日頃の自分たちの活動を色々な方に知ってもらいたい。お祭りではありますが、利用者さんはステージ進行や模擬店のお手伝いなど仕事もします。最高の笑顔でお客様をおもてなししたい。そんな気持ちのこもったすばらしいテーマだと思えます。皆様のご来場を利用者、職員一同心よりお待ちしております!

編集者：山本功太